第２９回 ＦＭ はなび 番組審議会議事録

１.開 催 日 時　令和５年 ９月７日（木）午後３時～

２.開 催 場 所　大仙市健康文化活動拠点センター　「ペアーレ大仙」３階教養室（３）

３.委　員 出 席

委 員 総 数　６名
出 席 委 員　４名
欠 席 委 員　２名

・出 席 委 員

小山　貴子　委員
加藤　正則　委員
佐々木　進永 委員
鈴木　正人 委員

・欠 席 委 員

一色　浩　委員長
石川　穣　委員

・放送事業者側出席者

賢木　新悦 / (株)TMO 大曲 代表取締役
福原　尚虎 放送局長/FM はなび
根田　朋子 事務局/FM はなび
藤田　浩士 事務局/FM はなび
進藤　久 /(株)TMO 大曲 職員

４.議 題

（１） 審議番組「大曲の中心で花火うたを詠む」（提供/仙北印刷所他）
※令和５年８月２５日(金)　１９:００～１９:２９　放送分

（２）その他

５.議事の概要

（１）事前に審議番組の放送同録を委員に提出

（２）審議会当日、出席委員による意見交換

６.審議内容

（１）① 審議番組「大曲の中心で花火うたを詠む」について

・今まで触れてこなかったジャンルの内容のため、複数回聞き直して審議にあたった。花火の街のカルチャーを感じる番組である。花火大会の後にも再放送があってもいい。

・とてもいい番組である。俳句ならではの趣を感じた。

・オープニングの TM 曲から落ち着きがあって引き込まれた。
トータルで非の打ちどころがないと感じた。

・展示や評価を掲示が一般的だが、上手な歌い手にメディアを通して読んでもらうのは詠み手にとって何よりかと。また聞き手もより想像力を刺激されると思った。一見縁遠いと受け取りがちな企画ですが、聴いてみると興味深い。
評論の部分に改良の余地あり。

・BGM の選曲をはじめ心地よさを感じたが、心地よすぎて内容を審議するにあたって何度か聞き直した。

（１）② その他

■７月の大雨による緊急放送対応の報告

■MUSIC FESTIVAL in DAISEN 大音郷 2023、動画制作に関する進捗と報告

■今秋から検討している新番組に関する報告

７.審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・特になし。

８.意見の概要の公表

・公表の方法 自社ホームページ（http://fmhanabi.com）への掲載

・公表年月日 令和 ５年　９月 １３日

・事務所への備置き

９.備考

・次回開催予定日

日　時　令和５年　１２ 月　７日（木）午後３時

会　場　ペアーレ　３階　教養室（３）